



園だより 3月号

YMCA オリーブ保育園

2019年3月1日 発行

園長 矢野 久美

今月のねがい

- *自分がしたいという思いが大切にされる。 *春の自然に気づき見つけることを楽しむ。
- *新しい生活に期待をもつ。



やわらかな日差しが園庭で遊ぶ子どもたちを照らし、春がもうそこまで来ていることを感じます。さくら組の20名の子どもたちは、もうすぐ1年生ですね。卒園式で歌う曲の練習をしている、さくら組の子どもたちの歌声が聞こえてくると、保育園から巣立っていく日が近づいてきたことを実感します。成長した子どもたちを送り出す喜びの気持ちと、それをはるかに越えてしまう淋しい気持ちで毎日を過ごしています。先日YMCAが運営する東雲第3学童クラブに通う小学生35名がさくら組との交流会で保育園に来てくれました。この交流会は毎年行われていますが、今年はさくら組の子どもたちのために、学童の小学生が紙芝居の読み聞かせやマジックを披露してくれました。この日の為に何度も練習を重ねてくれたそうです。その思いが伝わり、さくら組の子どもたちもとても嬉しかったと思います。最後は全員で“シュウマイじゃんけん”大会で大いに盛り上がりました。年長さんとして過ごしてきたさくら組の子どもたちが、小学生のお兄さん、お姉さんを憧れの眼差しで見っていたのがとても印象に残りました。こうして子ども同士が繋がっていくのはとても素敵なことですね。少し照れながらも、しっかりと一人ずつ自己紹介をしている子どもたちの姿を見ながら、小学生になる準備がだんだんと出来てきていることを感じた時間でした。

四季を通してこの園だよりで子どもたちの素晴らしさを伝えて参りましたが、私たち保育者は一年間、毎日数えきれないほどの素敵なエピソードに囲まれて過ごしてきたことを、この3月号の原稿を書きながら改めて感じています。事務所でのご仕事が多く、子どもとの触れ合いが少なくなってきた昨今でしたが、子どもたちが事務所の扉を開け、いつもかわいい笑顔を見せてくれ、塗り絵やお手紙などたくさんのプレゼントをしてくれて、オリーブの子どもたちから育てられた日々だったことを感謝したいと思います。そしてどのクラスを見ても、子どもたち一人ひとりの“いのち”が輝き、今の時を喜びをもって生きている姿を、とても眩しく誇らしく感じています。卒園する子どもたちや転園する子どもたちも、オリーブ保育園で一緒に過ごした時間は大切な時として心の奥にしっかりと刻まれたことでしょう。私たち保育者を育ててくれた子どもたちにありがたうの気持ちを持って送り出したいと思います。

最後に、この一年間、保護者の皆さまにはあたたかなご理解とご協力をいただきましたことを保育者一同心より感謝いたします。

本当にありがとうございました。そしてこれからも

“子どもたちが愛されていると感じる保育”を大切に職員全員で歩んで参りたいと思います。



3月のスケジュール

日にち	曜日	行事
1日	金	お別れ遠足
5日	火	身体測定
6日	水	体操 2・3歳
7日	木	英語 3・4歳
14日	木	英語 1・2歳
15日	金	0歳児健診
16日	土	卒園式
20日	水	体操 4・5歳
23日	土	新年度準備
26日	火	お別れ会 お誕生会
27日	水	2歳児遠足
28日	木	体操 3・4歳
30日	土	保育最終日



食育



- さくら組が決めた
リクエストメニューの給食を食べます。
- お別れ会の給食は、ホールで
楽しくいただきます。



お願い・お知らせ

- * ちゅうりっぷ組遠足は、27日(水) お弁当を持って辰巳の森公園へ行きます。
(詳細は後日お伝えいたします)
- * 3月25日(月)は進級に伴うクラス移動のため、荷物のお持ち帰りをお願いします。クラス移動の詳細につきましてはホワイトボードで後日お知らせいたしますので、ご協力をお願い致します。
- * 4月6日(土) 午前9:00～10:00 入園式 (新入園の方のみ)
10:00～11:00 クラス懇談会 (全保護者参加)
預かり保育はありません。
- * 提出書類が未提出の方はご提出ください。(緊急連絡先、アレルギー生活管理指導表、延長保育申請書他)
- * ピンクシャツデーにご協力ありがとうございました。保育園に暖かいピンクの輪が広がりました。